

しょうがいふくし かん ちょうさひょう さいみまん
障 害 福 祉 に 関 す る ア ン ケ ー ト 調 査 票 (18 歳 未 満)



この調査票の「あなた」とは、あて名のご本人（障害のある方）のことで。

問 1 お答えいただくのはどなたですか【1つの番号に○】

1. ご本人（この調査票が郵送された「あて名のご本人」）
2. ご本人のご家族
3. ご家族以外の介助者

●あなたの年齢・暮らしについて

問 2 あなたの年齢をお答えください。
【2026年7月1日現在】

満（ ）歳

☆変更項目（選択肢追加）※体裁は後日整えます

問 3 あなたの性別をお答えください。【1つの番号に○】

1. 男性
2. 女性
3. 答えたくない

問 4 あなたは現在、主にどのように暮らしていますか。【1つの番号に○】

1. 一人で暮らしている
2. 家族と暮らしている
3. 福祉施設（障害児入所施設）に入所している
4. 病院に入院している
5. その他（ ）

●あなたの障害の状況などについて

問 5 あなたは身体障害者手帳をお持ちですか。【1つの番号に○】

1. 1 級
2. 2 級
3. 3 級
4. 4 級
5. 5 級
6. 6 級
7. 持っていない

問 6 あなたは療育手帳をお持ちですか。【1つの番号に○】

1. A 判定
2. B 1 判定
3. B 2 判定
4. 持っていない

問 7 あなたは精神障害者保健福祉手帳をお持ちですか。【1つの番号に○】

1. 1 級
2. 2 級
3. 3 級
4. 持っていない

問8 診断されている障害すべての番号に○をつけてください。なお、障害が複数ある場合は、主な障害に◎をつけてください。

1. 視覚障害	2. 聴覚障害
3. 言語障害	4. 肢体不自由
5. 内部障害（※1）	6. 知的障害
7. 精神障害	8. 発達障害（※2）
9. 難病（指定難病・特定疾患）（※3）	10. 高次脳機能障害（※4）
11. その他（具体的に書きください： ）	

※1 内部障害とは、呼吸器、心臓、じん臓、ぼうこう・直腸、小腸、免疫機能、肝臓など身体内部機能に障害があるものをいいます。

※2 発達障害とは、自閉症、アスペルガー症候群その他の広汎性発達障害、学習障害、注意欠陥多動性障害などをいいます。

※3 難病（特定疾患）とは、関節リウマチやパーキンソン病などの治療法が確立していない疾病やその他の特殊な疾病をいいます。

※4 高次脳機能障害とは、一般に、外傷性脳損傷、脳血管障害等により脳に損傷を受けその後遺症として生じた記憶障害、注意障害、社会的行動障害などの認知障害等をさすものとされており、具体的には「会話がうまくかみ合わない」などの症状があります。

問9 あなたが受けている医療的ケアすべての番号に○をつけてください。

1. 受けていない	2. 気管切開
3. 人工呼吸器（レスピレーター）	4. 吸入
5. 吸引	6. 胃ろう・腸ろう
7. 鼻腔経管栄養	8. 中心静脈栄養（IVH）
9. 透析	10. カテーテル留置
11. ストマ（人工肛門・人口膀胱）	12. 服薬管理
13. その他（ ）	

●あなたの日常生活の状況について

問10 日常生活で、次のことをどのようにしていますか。【①～⑩のそれぞれ1つの番号に○】

内 容	自分でできる	一部介助が必要	全部介助が必要
① 食事	1	2	3
② トイレ	1	2	3
③ 入浴	1	2	3
④ 着替え	1	2	3
⑤ 身だしなみ	1	2	3
⑥ 家の中の移動	1	2	3
⑦ 外出	1	2	3
⑧ 意思疎通	1	2	3
⑨ お金の管理	1	2	3
⑩ 薬の管理	1	2	3

※問10で1つでも「一部介助が必要」「全部介助が必要」と回答した方にうかがいます。

問11 あなたを支援してくれる方は主に誰ですか。【1つの番号に○】

1. 父母
2. 祖父母
3. 兄弟姉妹
4. ホームヘルパーや施設の職員
5. その他の人

1～3と回答した方にうかがいます。

問11-1 主な方の年齢、性別をお答えください。

年齢 (2026年7月1日現在) 満 () 歳

性別 1. 男性 2. 女性 3. 答えたくない

※すべての方にうかがいます。

●あなたの外出の状況について

問12 あなたは、どのような目的で外出することが多いですか。

【1つの番号に○】

- | | |
|-----------------|--------------------|
| 1. 通学・通所・通勤 | 2. 医療機関（受診・リハビリなど） |
| 3. 日用品などの買い物 | 4. 友人・知人に会う |
| 5. 趣味・スポーツなどの活動 | 6. グループ活動に参加 |
| 7. 散歩 | 8. その他（ ） |

問13 あなたの外出の回数はどれくらいですか。【1つの番号に○】

- | | |
|-----------|--------------|
| 1. 毎日 | 2. 週に4～6回 |
| 3. 週に2～3回 | 4. 週に1回程度 |
| 5. 月に2～3回 | 6. ほとんど外出しない |

問14 あなたが外出する際の主な同伴者は誰ですか。【1つの番号に○】

- | | |
|-----------------------|-----------|
| 1. 父母 | 2. 祖父母 |
| 3. その他の親族 | 4. 施設の職員 |
| 5. ガイドヘルパーなどサービス事業所の人 | |
| 6. 一人で外出する | 7. その他（ ） |

問15 あなたが外出するときに困ることは何ですか。【あてはまる番号3つまでに○】

- | | |
|----------------------------------|----------------------|
| 1. 公共交通機関が少ない（ない） | 2. 列車やバスの乗り降りが困難 |
| 3. 道路や駅に階段や段差が多い | 4. 切符の買い方や乗換方法がわからない |
| 5. 外出先の建物の設備が不便（通路、トイレ、エレベーターなど） | |
| 6. 介助者が確保できない | 7. 外出にお金がかかる |
| 8. 周囲の目が気になる | 9. 発作など突然の身体の変化が心配 |
| 10. 困ったときにどうすればいいのか心配 | 11. その他（ ） |

●就学について

☆追加項目 ※体裁は後日整えます

問 あなたは、保育所、幼稚園、認定こども園、学校、学童、児童通所施設等において、障害を理由に受入れを拒否されたり、制限を受けたことはありますか。

- 現在、受け入れを断られている、あるいは制限をうけている
- 過去に、断られた、あるいは制限を受けたことがある
- 断られたことはない（適切に受けられている）
- それらを利用していない

問16 あなたの現在の就学状況をお答えください。【1つの番号に○】

- | | | |
|--------|-----------|------------|
| 1. 就学前 | 2. 就学している | 3. 就学していない |
|--------|-----------|------------|

※問16で「1. 就学前」に○をつけた方にお聞きします。

問17 あなたは現在、日中どのように過ごしていますか。【○は2つまで】

（保育所などから児童通所施設に通っている場合は両方に○をつけてください。）

- | | | |
|-----------------------|-----------|-----------|
| 1. 保育所（園） | 2. 幼稚園 | 3. 認定こども園 |
| 4. 児童通所施設 | 5. その他（ ） | |
| 6. いずれにも通っていない（自宅にいる） | | |

※問17で「1. 保育所（園）、2. 幼稚園、3. 認定こども園」に
○をつけた方にお聞きします。

問18-1 園生活の中で、困ることはありますか。【1つの番号に○】

1. 同級生と話しにくい、輪に入りにくい
2. 教えてもらっていることが難しく、ついていけない
3. 園の先生や同級生に障害のことをわかってもらえない
4. 友達が少ない
5. その他（ ）

問18-2 園から帰った後、どのように過ごすことが一番多いですか。また、今後はどのよう
に過ごしたいですか。【1つの番号に○】

現 状	今後の希望
1. 児童通所施設に行く	1. 児童通所施設に行きたい
2. 友達と遊ぶ	2. 友達と遊びたい
3. 習い事や塾に行く	3. 習い事や塾に行きたい
4. 家族と過ごす	4. 家族と過ごしたい
5. 一人で過ごす	5. 一人で過ごしたい
6. その他（ ）	6. その他（ ）

※問16で「2. 就学している」「3. 就学していない」に○をつけた方
にお聞きします。

問19 あなたは現在、日中どのように過ごしていますか。【1つの番号に○】

- | | |
|---------------------|----------------------|
| 1. 小学校（通常学級）に通っている | 2. 小学校（特別支援学級）に通っている |
| 3. 中学校（通常学級）に通っている | 4. 中学校（特別支援学級）に通っている |
| 5. 高等学校に通っている | |
| 6. 特別支援学校の小学部に通っている | |
| 7. 特別支援学校の中学部に通っている | |
| 8. 特別支援学校の高等部に通っている | |
| 9. 通所施設に通っている | |
| 10. 働いている | 11. 家にいる |
| 12. その他（ ） | |

※竹野学園の方は、学年に応じて1～4を選択してください。

※問19で「1. ～8.」に○をつけた方にお聞きします。

問20-1 学校生活の中で、特に困ることはありますか。【1つの番号に○】

1. 同級生と話しにくい、輪に入りにくい
2. 教えてもらっていることが難しく、ついていけない
3. 学校の先生や同級生に障害のことをわかってもらえない
4. 友達が少ない
5. その他（ ）

問20-2 放課後はどのように過ごすことが一番多いですか。また、今後はどのように過ごしたいですか。【それぞれ1つの番号に○】

現 状 (1つの番号に○)	今後の希望 (1つの番号に○)
1. クラブ活動に行く	1. クラブ活動に行きたい
2. 学童保育などで過ごす	2. 学童保育などで過ごしたい
3. 放課後等デイサービスに行く	3. 放課後等デイサービスに行きたい
4. 友達と遊ぶ	4. 友達と遊びたい
5. 習い事や塾に行く	5. 習い事や塾に行きたい
6. 家族と過ごす	6. 家族と過ごしたい
7. 一人で過ごす	7. 一人で過ごしたい
8. その他（ ）	8. その他（ ）

問20-3 長期休暇はどのように過ごしていますか。また、今後はどのように過ごしたいですか。【それぞれ1つの番号に○】

現 状 (1つの番号に○)	今後の希望 (1つの番号に○)
1. 家庭で過ごす	1. 家庭で過ごしたい
2. 居宅介護を利用している	2. 居宅介護を利用したい
3. 学童保育を利用している	3. 学童保育を利用したい
4. 日中一時支援を利用している	4. 日中一時支援を利用したい
5. 放課後等デイサービスに行く	5. 放課後等デイサービスに行きたい
6. その他（ ）	6. その他（ ）

とい 問20-4 そつぎようご きぼうしんろ こた ばんごう
卒業後の希望進路をお答えください。【1つの番号に○】

1. 通所して、機能・生活訓練や作業支援を受けたい（通所施設など）
2. 入所して、機能・生活訓練などを受けたい（入所施設など）
3. 職業訓練を受けられるような施設に通いたい
4. 企業などへ就職したい
5. 進学したい
6. イメージがわからない・考えていない
7. その他（ ）

※すべての方にうかがいます。

とい 問21 あなたが今後働くとしたら、どのようなことが必要ですか。

【あてはまる番号3つまでに○】

1. 自分の住まいの近くに職場があること（職場までの送迎・支援があること）
2. 自分の住まいの中で働けること
3. 健康状態に合わせた働き方ができること
4. 障害のある人に適した仕事が開発されること
5. 就労の場のあっせんなど相談場所が整っていること
6. 仕事に就くために技術を身につける訓練を受けられること
7. 企業や事業主が障害者雇用について理解し、積極的に雇用すること
8. 従業員が障害や障害者についてよく理解すること
9. 介助者と一緒に働けること
10. 同程度の障害者（仲間）と一緒に働けること
11. 職場での相談支援があること
12. 仕事をしやすく支援する人（ジョブコーチ等）の支援者の付き添いがあること
13. 就職してからの生活面の支援（お金の使い方や休日の過ごし方の相談など）
14. 就職に失敗した場合に、施設など戻る場所があること
15. 1～2時間程度の短時間勤務から始められること
16. その他（ ）

●あなたの将来の住まい、暮らしについて

とい 問22 あなたは将来どのように暮らしたいですか。【1つの番号に○】

1. 一人で暮らしたい
2. 家族と一緒に暮らしたい
3. グループホームを利用したい
4. 福祉施設（障害者支援施設）で暮らしたい

5. その他 ()

問23 地域で生活するためには、どのような支援があればよいと思いますか。

【あてはまる番号3つまでに○】

- | | |
|-------------------------|--------------------------|
| 1. 家族の理解と協力 | 2. 在宅で医療的ケアなどが適切に利用できること |
| 3. 障害者に適した住居の確保 | 4. 必要な在宅サービスが適切に利用できること |
| 5. 買物など日常生活に関する生活訓練等の充実 | |
| 6. 経済的な負担の軽減 | 7. 相談支援の充実 |
| 8. 地域住民等の理解と見守り | 9. その他 () |

●障害福祉サービス等の利用について

問24 あなたは次のサービスを利用していますか。また、今後3年以内で利用したいと考えますか。【あてはまる番号すべてに○】

また、現在利用しているものは満足度の欄にあてはまる番号に○をつけてください。

※各サービスの説明については、別紙の用語解説をご覧ください。

	状況	現在の満足度				意向
	現在利用しているものに○	満足	やや満足	やや不満	不満	今後利用したいものに○
①居宅介護(ホームヘルプ)		1	2	3	4	
②重度訪問介護		1	2	3	4	
③同行援護		1	2	3	4	
④行動援護		1	2	3	4	
⑤重度障害者等包括支援		1	2	3	4	
⑥施設入所支援						
⑦短期入所(ショートステイ)		1	2	3	4	
⑧療養介護						
⑨生活介護						
⑩自立生活援助						
⑪共同生活援助(グループホーム)		1	2	3	4	
⑫自立訓練(機能訓練・生活訓練)						
⑬就労選択支援		1	2	3	4	
⑭就労移行支援		1	2	3	4	
⑮就労継続支援A型						
⑯就労継続支援B型						
⑰就労定着支援						
⑱計画相談支援		1	2	3	4	

	じょうきよう 状況	げんざい まんぞくど 現在の満足度				いこう 意向
	げんざいりよう 現在利用 している ものに○	まんぞく 満足	やや まんぞく 満足	やや ふまん 不満	ふまん 不満	こんごりよう 今後利用 したいも のに○
ちいきいこうしえん ①⑨地域移行支援						
ちいきていちゃくしえん ②⑩地域定着支援						
じりつしえんいりよう ②⑪自立支援医療		1	2	3	4	
ほそうぐひ しきゅう ②⑫補装具費の支給		1	2	3	4	
そうだんしえん ②⑬相談支援		1	2	3	4	
せいねんこうけんせいどりようしえん ②⑭成年後見制度利用支援		1	2	3	4	
いしそつうしえん ②⑮意思疎通支援		1	2	3	4	
にちじょうせいかつようぐきゅうふとうじぎょう ②⑯日常生活用具給付等事業		1	2	3	4	
いどうしえん ②⑰移動支援		1	2	3	4	
ちいきかつどうしえん ②⑱地域活動支援センター		1	2	3	4	
ほうもんにゆうよく ②⑲訪問入浴サービス		1	2	3	4	
にっちゅういちじしえん ③⑩日中一時支援		1	2	3	4	
じどうしゃうんでんめんきよしゅとく かいぞうじょせいじぎょう ③⑪自動車運転免許取得・改造助成事業						
じどうはったつしえん ③⑫児童発達支援		1	2	3	4	
いりょうがたじどうはったつしえん ③⑬医療型児童発達支援		1	2	3	4	
ほうかごどう ③⑭放課後等デイサービス		1	2	3	4	
しょうがいじそうだんしえん ③⑮障害児相談支援		1	2	3	4	
きょたくほうもんがたじどうはったつしえん ③⑯居宅訪問型児童発達支援		1	2	3	4	
ほいくしょうほうもんしえん ③⑰保育所等訪問支援		1	2	3	4	
ふくしがたじどうにゆうしよしせつ ③⑱福祉型児童入所施設		1	2	3	4	
いりょうがたじどうにゆうしよしせつ ③⑲医療型児童入所施設		1	2	3	4	

※問24 の満足度で「3. やや不満」「4. 不満」に1つでも○をつけた方にお聞きします。

問25 特に不満と思う内容に○をつけてください。【1つの番号に○】

- | | |
|-------------------|-------------------|
| 1. 利用時間に制限がある | 2. 利用料が高い |
| 3. 緊急時に利用できない | 4. 事業所の担当者が一定しない |
| 5. 近くに利用できる事業所がない | 6. 事業所に不適切な対応があった |
| 7. その他 () | |

☆追加項目 ※体裁は後日整えます

※すべての方にうかがいます。

問 あなたは、激しい行動（パニックになる、大声が出る、自分や他人を傷つける）を理由に、利用したいサービスを断られたり、制限されたりした経験はありますか。

- 1 よくある
- 2 過去に断られたことがある
- 3 断られたことはない（適切に受けられている）
- 4 激しい行動がないため、当てはまらない

●相談相手について

問26 あなたは普段、悩みや困ったときに誰に相談しますか。

【あてはまる番号3つまでに○】

- | | |
|---------------------------------|----------------|
| 1. 家族や親せき | 2. 友人・知人 |
| 3. 近所の人 | 4. 施設の職員など |
| 5. ホームヘルパーなどサービス事業所の人 | |
| 6. 障害者団体や家族会 | 7. かかりつけ医師、看護師 |
| 8. 病院のケースワーカー | 9. 民生委員・児童委員 |
| 10. 児童通所施設や保育所、幼稚園、認定こども園、学校の先生 | 11. 生成AI |
| 12. 相談支援事業所などの民間の相談窓口 | |
| 13. 市役所などの行政機関の相談窓口 | |
| 14. どこに相談したらよいかわからない | |
| 15. その他（ ） | |

問27 あなたは、障害のことや福祉サービスなどに関する情報を、何で知ることが多いですか。【あてはまる番号3つまでに○】

- | | |
|-----------------------|---------------------------------|
| 1. 新聞、雑誌、テレビ、ラジオなど | 2. 行政機関の広報紙 |
| 3. インターネット | 4. 家族、親戚や友人・知人 |
| 5. 施設の職員 | 6. 障害者団体や家族会（機関紙など） |
| 7. かかりつけ医師、看護師 | 8. 病院のケースワーカー |
| 9. 民生委員・児童委員 | 10. 児童通所施設や保育所、幼稚園、認定こども園、学校の先生 |
| 11. 相談支援事業所などの民間の相談窓口 | 12. 市役所など行政機関の相談窓口 |
| 13. 生成AI | 14. その他（ ） |

●権利擁護について

問28 障害があることで差別や嫌な思いをする（した）ことがありますか。

【1つの番号に○】

1. ある	2. 少しある	3. ない
-------	---------	-------

※問33で「1. ある」「2. 少しある」に○をつけた方にうかがいます。

☆変更項目 ※体裁は後日整えます

嫌な思をしたのはどんな場面（例：学校、職場、外出先等）、どんな内容ですか。自由にご記入ください。

場面：
内容：

※すべての方にうかがいます。

☆追加項目 ※体裁は後日整えます

問 公共施設、お店、職場などの場面で、バリア（障壁）を取り除くために具体的に必要としている（または提供されて助かった）配慮をご記入ください。

（場面の例：レストランで食事するとき、図書館を利用するとき、仕事をするとき）

（内容の例：スロープ設置、筆談・点字・音声での案内、休憩時間の確保、待ち時間の調整、静かな場所の確保、強いにおいの制限）

場面：

内容：

☆変更項目 ※体裁は後日整えます

※すべての方にうかがいます。

問 もしあなたが、家族や職場、施設の職員などから虐待を受けた場合、相談できる人や場所がありますか。

【1つの番号に○】

1. ある

2. ない・分からない

※前問で「1. ある」に○をつけた方にうかがいます。

問 相談できる人・場所を次の中から選んでください。【あてはまる番号3つまでに○】

1. 家族や親せき

2. 友人・知人

3. 近所の人

4. 職場の上司や同僚

5. グループホームや施設の指導員など

6. ホームヘルパーなどサービス事業所の人

7. 障害者団体や家族会

8. かかりつけ医師、看護師

9. 病院のケースワーカーや介護保険のケアマネジャー

10. 民生委員・児童委員

11. 学校の先生

12. 生成A I

13. 相談支援事業所などの民間の相談窓口

14. 市役所などの行政機関の相談窓口

15. その他（ ）

※すべての方にうかがいます。

問32 あなたは、ここ数年間で障害や障害のある人に対する地域の理解が深まったと思いますか。【1つの番号に○】

- | | |
|---------------|--------------|
| 1. 深まったと思う | 2. やや深まったと思う |
| 3. あまり深まっていない | 4. 深まっていない |
| 5. わからない | |

※問32で「3.あまり深まっていない」「4.深まっていない」に○をつけた方にうかがいます。

地域の理解が深まっていないと思われる理由をお答えください。

●災害時の避難等について

問33 地震や水害等の災害時に自宅から避難する際、あなたは誰と避難しますか。

【1つの番号に○】

- | | |
|--------------|------------------------|
| 1. 一人で避難する | 2. 家族と避難する |
| 3. ヘルパーと避難する | 4. 地域（近所）の方と避難する |
| 5. わからない | 6. 助けてくれる人がいないので避難できない |
| 7. その他（ ） | |

問34 地震や水害等の災害時に困ることは何ですか。【あてはまる番号3つまでに○】

- | |
|--|
| 1. 投薬や治療が受けられない |
| 2. 補装具や日常生活用具の使用・調達が困難になる |
| 3. 自力での避難や救助を求めることができない |
| 4. 安全なところまで、すぐに避難できない |
| 5. 被害状況、避難場所などの情報が入手できない |
| 6. 周囲とのコミュニケーションがとれない |
| 7. 避難場所の設備（トイレ、電源等）や音や光等いつもと異なる生活環境に不安を感じる |
| 8. 食事や日用品などの生活必需品の調達が困難になる |
| 9. 支援者や介助者が身近におらず、孤独になることに不安を感じる |
| 10. その他（ ） |
| 11. 特にない |

☆追加項目 ※体裁は後日整えます

●^{しゅわげんご}手話言語について

問 豊岡市では、「豊岡市手話言語条例」が2025年4月1日に施行されました。あなたは、手話言語条例を知っていますか。

【1つの番号に○^{ばんごう}】

- | | | |
|---------|--------------|-------------|
| 1. 知らない | 2. 名前だけ知っている | 3. 内容を知っている |
|---------|--------------|-------------|

問 手話言語条例は、手話が言語であるとの認識に基づき、手話言語の普及と聴覚障害への理解を深めることを目的として制定されました。あなたは、手話は言語であることを知っていますか。

【1つの番号に○^{ばんごう}】

- | | |
|---------|----------|
| 1. 知らない | 2. 知っている |
|---------|----------|

問 これまでに手話を見たり使ったりしたことがありますか。

【1つの番号に○^{ばんごう}】

- | | | | |
|---------|---------|----------|-------|
| 1. よくある | 2. 時々ある | 3. あまりない | 4. ない |
|---------|---------|----------|-------|

問 手話言語を広めるために、どんな施策が必要と考えますか。

【あてはまる番号3つまでに○^{ばんごう}】

- | |
|---------------------------|
| 1. 手話講座の開催 |
| 2. 学校での手話教室 |
| 3. 出前講座の実施 |
| 4. イベントでの手話通訳の配置 |
| 5. 市役所窓口での対応充実 |
| 6. 市広報、市ウェブサイトによる手話への理解促進 |
| 7. その他（ ^た ） |
| 8. 分からない |

質問は以上です。

最後に、障害福祉サービスや行政の取組について、ご意見・ご提案などがありましたら、自由にご記入ください。

お忙しいところご協力いただき、ありがとうございました。

ご記入いただきました回答用紙は、お手数ですが、同封の返信用封筒に入れ、8月20日（木）までにポストにご投函ください。切手は不要です。

WEB回答の場合は下の二次元コードから、8月20日（木）までに回答してください。

二次元
コード